

## 2025年 第6地区サマーキャンプ報告

鈴木 郁子

8月2日(土)・3日(日)の1泊2日で第6地区のサマーキャンプが大磯教会で行われました。昨年までは平塚・小田原・大磯の3教会で行っていましたが、今年は初めての第6地区としてサマーキャンプとなりました。3教会のほかに茅ヶ崎・二宮・真鶴・秦野教会が参加され、子ども、青年部、スタッフ、お手伝い合わせて総勢約80名と大勢の方によって賑やかに過ごしました。関係者は今回初めての顔合わせとなり、青年部の協力も得ながら何度も事前の打合せを行い準備を進めました。



初日は韓神父様のたくさん友達を作りイエス様を探そう!開会の挨拶からひとつになっていきました。李神父様も加わり午前中は町営プールに、午後は「神さまってどんな人?どうしたら友達になれる?」をテーマにグループに分かれて分かち合いを行いました。様々な年齢層で輪になり自分の思いを語り、葡萄の幹に貼っていきました。その後、今年も赤井さんに「アーメンハレルヤ」と「主の祈り」の手話を教えていただきました。子どもたちの真剣な眼差しが印象的でした。



合間にある自由時間は、庭で神父様とフリスビーやサッカーで汗だくになって走っている子、エアコンの部屋で今年も再会した仲良しのお友達とお喋りしたり、ピアノを弾いたり、初めての仲間と楽しそうでした。夜の花火の後は静かな聖堂で夕の祈りをして一日の出来事に感謝をしました。

翌朝は早起きをして照ガ崎にアオバトを見に行きました。初めて見る人が殆どだったため、群れをなして岩場に海水を飲むアオバトを見たことが、キャンプで一番楽しかったという子もいました。

昼食は韓神父様が本場のトッポギとビビンバを作って下さいました。2時から二宮・国府津教会の稲葉神父様も来られ、3人の共同司式による聖堂いっぱいのみさとなりました。平和の挨拶からは、祭壇を囲むように大きな輪を作り1人ずつ回りながら、それぞれが友達を通して神さまと出会えたことを喜び合いました。



2日間のサマーキャンプを通して、☆イエス様はいつもそばにいてくださる ☆イエス様を共に賛美することで身も心も養われる ☆一人じゃないんだ、仲間がいる ☆誰に感謝する?イエスキリストですね ☆お金で買えないもの何?命・平和・絆・友達・時間・愛・・・たくさんの気づきが子どもだけでなく参加したみんなが宝物として持ち帰ることができました。

麦茶のコップをひたすら洗ってくださった方、おいしいカレーライスを作って下さった方、テントを張って庭で過ごせるようにして下さった方々、その他色々な所でご協力いただき、猛暑の中体調を崩すことなく子どもたちは元気に2日間を過ごすことができたことに感謝します。ありがとうございました。